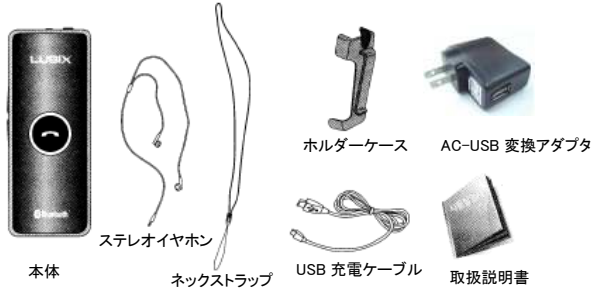


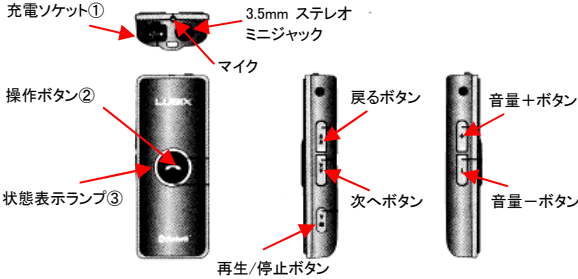
EVHS-PH1 操作説明

【セット内容】

本機をお使いになる前に、すべてそろっているか確認してください。



● EVHS-PH1 のなまえと働き



- **充電ソケット** : 充電時に使用するソケット部です。
 - **操作ボタン** : 本機の電源 ON/OFF、ペアリング、着信、終話、リダイヤル等の各種操作を行います。
 - **状態表示ランプ** : 本機の各種状態を表示するランプです。
 - **3.5mm ステレオミニジャック** : 3.5mm ステレオイヤホンを接続します。付属のステレオイヤホン及び市販のステレオイヤホンが利用可能。
 - **マイク** : 通話時の音声入力部です。
 - **戻るボタン/次へボタン** : 音楽再生中の頭出しや曲戻し/曲送り、ワンセグTVのチャンネル切換えを行います。(携帯電話機種によっては、操作ができない機種もあります)
 - **再生/停止ボタン** : 音楽再生中に一時停止や再生を行います。また、音楽再生中やワンセグTV音声受信中に2回続けて押すことで3Dサウンドのモード切替を行います。
 - **音量+ボタン/音量-ボタン** : 音量調節を行います。
- 【付属品】
- **ステレオイヤホン** : 付属のステレオイヤホンです。
 - **ネックストラップ** : 本機上部のホールに通して利用します。
 - **ホルダーケース** : 本機に装着するクリップ付ホルダーです。
 - **AC-USB 変換アダプタ** : 家庭用コンセントに差し込んで、USB 充電ケーブルを接続のうえ本機を充電します。
 - **USB 充電ケーブル** : 本機を充電する際に使用する USB 充電ケーブルです。

●EVHS-PH1 は、Advanced Audio Distribution Profile(A2DP)、Audio Video Remote Control Profile(AVRCP)、Handsfree Profile(HFP)、Headset Profile(HSP)の各プロファイルをサポートしています。

●仕様に関するご注意

- >TV、iPod Video 等動画を鑑賞する際に本機を使用してオーディオをお聴きになる場合、音声データを圧縮、伸長している都合上、映像の動きに対して音声に若干の遅れが生じますのでご了承ください。
- >オーディオの再生やワイヤレスハンズフリー機能は、携帯電話機など送信側の機種により以下記載の通り動作しない事があります。

本機を充電する

本機はリチウムポリマー充電電池を内蔵しています。充電してからお使いください。

- ①付属の USB 充電ケーブルを PC の USB ポートまたは付属の AC-USB 変換アダプタ等に接続してください。
- ②本機の充電ソケットに USB 充電ケーブルを接続してください。
- ③充電が始まると状態表示ランプが赤色に点灯し、充電が完了すると青色に変わります。

充電時間 : 約 2 時間

連続通話時間 : 最大 6 時間

音楽再生時間 : 最大 5 時間

連続待機時間 : 最大 140 時間

●購入されてから初めてご使用になる場合や長時間ご使用にならなかつた電池は十分に充電されない場合があります。数回充放電を繰り返してください。

●電池寿命を長く保つ為にランプが赤く点滅し始めてから(電池残量が少

ないことを示します)充電してください。電池寿命は、充電回数にも左右される為です。

- 長時間未使用状態が続くと、電池が完全に放電した場合、電池を回復するために最低 2 時間以上充電してください。また、完全放電した場合、充電ランプが赤く点灯するまでに、数分間かかる場合があります。
- 充電をせずに長期間放置しますと、電池寿命が著しく低下します。使用しない場合でも少なくとも月に一度は充電を行ってください。
- 十分に充電を行っても使用可能時間が通常の半分ぐらいに低下した場合は、充電電池の寿命と考えられます。

1. 電源の ON/OFF

電源を入れる

●本機の電源が OFF の状態で、操作ボタンを長押し(約 3 秒)すると、青色ランプが点滅し、ON になったことを知らせます。

電源を切る

●本機の電源が ON の状態で、操作ボタンを長押し(約 3 秒)すると、青色で点滅した後、赤色で点滅し電源 OFF になります。

2. ペアリングする

ペアリングとは

Bluetooth 機器では、あらかじめ接続しようとする機器を登録しておく必要があります。この登録のことをペアリングといいます。

一度、ペアリングすれば、再度ペアリングを行う必要はありませんが、修理等でペアリング情報が消去された場合や動作が不安定になった場合等には再ペアリングを行うて頂く必要があります。

- ①本機と相手側 Bluetooth 機器を 10~20cm 程度の距離に近づけます。
- ②本機の電源が OFF であることを確認します。
- ③本機をペアリングモードに切り替えます。電源 OFF の状態から、操作ボタンを長押し(約 7 秒)すると状態表示ランプが青⇄赤で交互点滅します。(青⇄赤交互点滅になるまで操作ボタンから手を離さないでください。交互点滅になる前に手を離すと電源 ON になりますので、一旦電源 OFF にした後、再度、長押ししてください。)

④③の状態、相手側 Bluetooth 機器から本機を検索する。

⑤表示された機器一覧より「LUBIX PH1」を選択し登録します。

相手側 Bluetooth 機器の操作については、お使いの機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

⑥相手側 Bluetooth 機器の画面でパスワードの入力を要求されたら「0000」(ゼロ 4 個)を入力する。認証処理が正常に完了すると「LUBIX NC1」が登録されます。

⑥相手側 Bluetooth 機器によっては登録と同時に自動的に接続するものもありますが、携帯電話などでは、登録後、別途接続操作が必要な機器もあります。相手側 Bluetooth 機器の取扱説明書をご確認いただき接続操作等を行ってください。

注)登録状態及び接続状態の表示は相手側 Bluetooth 機器により異なりますので、接続する Bluetooth 機器の取扱説明書をご参照下さい。

3. 操作

音楽を聞く

本機は SCMS-T 方式のコンテンツ保護に対応しています。SCMS-T 方式の対応の携帯電話やワンセグ TV などの音楽(音声)を本機で聞く事ができます。

操作を始める前に以下の点をご確認ください。

- 送信側 Bluetooth 機器と本機の電源が入っており、ペアリング及び接続が完了している。
- 送信側 Bluetooth 機器が音楽送信機能に対応している(対応プロファイル:A2DP)

①送信側Bluetooth機器でBluetooth接続操作を行う(A2DP)。

送信側Bluetooth機器の操作については、お使いの機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

②送信側Bluetooth機器の再生を始める。

音量を調節するには

音楽を再生しているときに、音量+ボタン/音量-ボタンを押して調節します。

送信側Bluetooth機器を操作する-AVRCP

送信側Bluetooth機器がAudio Video Remote Control Profile(AVRCP)に対応している場合は、本機のボタンで送信側Bluetooth機器の操作ができます。

注)送信側Bluetooth機器の対応機能については、お使いの機器に付属の取扱説明書をご確認ください。

再生: 音楽停止中に再生/停止ボタンを押す

停止: 音楽再生中に再生/停止ボタンを押す

曲送り: 音楽再生中又は停止中に次へボタンを押す

曲戻し: 音楽再生中又は停止中に戻るボタンを押す

3Dサウンド

本機は、XEN Real 3D Soundシステムによりノーマルモード以外に4つのサウンドモード切替が可能です。

音楽再生中または一時停止の状態、再生/停止ボタンをすばやく2回続けて押してお好みの3Dサウンド効果を選択してください。同様の操作をするたびに以下のサウンド効果が順番に切り替わります。

- ① ノーマル: 3Dサウンドなし(ピープ音が2回聞こえます)
- ② XOME: 心地よく長時間楽しむ
- ③ LIVE: LIVEのような臨場感
- ④ WIDE: ボーカルを中心としたパノラマサウンド
- ⑤ MEX: WIDEに豊かな低音域をプラス

注) 3Dサウンドを使用するには、本機を送信側Bluetooth機器とA2DP(ステレオオーディオ)で接続する必要があります。HSP(ヘッドセット)やHFP(ハンズフリー)の接続では3Dサウンドは利用できません。

通話する

機器の操作をはじめる前に、以下の点をご確認ください。

- ・携帯電話のBluetooth機能が有効で本機とのペアリング及びHFP及びHSPでの接続が完了している。

注) 接続方法につきましては、ご使用になる携帯電話に付属の取扱説明書をご覧ください。

電話をかける

- ① お使いのボタンを操作して電話をかける
 - ② 携帯電話の指定ボタンの操作等で携帯電話⇄本機の通話を切り替えることができます。詳しくは、お使いの携帯電話に付属の取扱説明書をご覧ください。
- 例) DoCoMoパナソニック端末の場合: 発信後に呼出中の表示画面で携帯電話の発信ボタンを再度、長押しすると音声の本機へ転送されます。

電話を受ける

- ① 着信があると、本機から着信音が聞こえます。
- ② 本機の操作ボタンを押して、電話を受ける

電話を切る

- ① 通話中に本機の操作ボタンを押して、通話終了します。

※リダイヤル※

待受中に本機の操作ボタンを2回続けて押すと、ピープ音がし、最終発信者へリダイヤル(再発信)されます。

※ボイスダイヤル※

待ち受け中に本機の操作ボタンを押すと、ピープ音がし、ボイスダイヤル機能が起動します。

※印のある機能については、接続する携帯電話機種によりご利用に頂けない機能もございます。詳しくはご使用の携帯電話に付属の取扱説明書をご確認ください。

音楽再生中に通話をする

音楽再生中に通話をするには、A2DPだけではなくHFPまたはHSPでのBluetooth接続も必要です。例えば、Bluetooth対応音楽プレーヤーで音楽を再生中にBluetooth対応携帯電話で通話したいときは、本機とお使いの携帯電話がHFPまたはHSPでBluetooth接続されている必要があります。

次の手順で本機とお使いの機器をBluetooth接続しておきます。

- ① 本機とお使いの携帯電話をHFPまたはHSPでBluetooth接続する
- ② 音楽を再生するBluetooth機器(音楽プレーヤーやアダプタ等)を操作して、A2DPで本機と接続する。

音楽再生中に電話をかけるには

- ① 再生中に、お使いの携帯電話を操作し、電話をかける。
- ② 呼び出し中に携帯電話の操作で音声の本機に切り替える

音楽再生中に電話を受けるには

- ① 着信があると音楽が一時停止し、本機から着信音が聞こえます。
- ② 操作ボタンを押して通話を開始する。
- ③ 通話が終了したら、操作ボタンを押します。
- ④ 本機が音楽再生に戻ります。

注: 接続する相手側Bluetooth機器の仕様により、音楽再生に自動復帰しない場合があります。その際は相手側Bluetooth機器を操作してください。

4. 問題発生時の対処方法

下記サポートデスクまで、メールまたは電話にてご連絡ください。

support1@elan-vital.jp

電話: 03-3496-3022(年末年始除く年中無休10時~18時)

安全上のご注意

ご使用前に、必ず下記の項目をお読みになり正しくお使い下さい。

➤ 記号の説明



警告

この表記を無視して誤った取り扱いをすると、火災、感電などにより死亡や大けがなど人体への重大な障害をもたらす恐れがあります。



注意

この表記を無視して誤った使い方をすると、感電やその他の事故によりけがをしたり、物的損害の発生する可能性があります。

➤ 免責事項について

・地震、雷、風水害などの自然災害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意、または過失、誤用、その他異常な条件下でのご使用により起因した損害に関して、当社は一切責任を負いません。

・本製品の使用、または使用不能から発生する付随的な損害(事業利益損失含む)に関して、当社は一切責任を負いません。

・取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

・当社が関与しない接続機器との組合せによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。



警告

高温、低温、温度変化の大きいところでの充電、使用、放置はしないで下さい。発熱、発火、変形、故障の原因になります。



警告

付属の専用周辺機器をご使用下さい。発熱、発火、故障の原因となります。



警告

事故に繋がる危険がありますので、自動車、バイク、自転車等乗り物の走行運転中に、本製品の操作を行う際には、安全走行を損なわないよう十分にご注意ください。また、安全な場所に停車してから、通話するようにしてください。なお、自動車運転中の携帯電話使用は法律で禁止されています。



警告

分解、改造、修理を行わないで下さい。発熱、発火、感電、故障の原因となります。



警告

水などが直接かかる場所や湿度の高い場所で本製品を使用したり、濡れた手で触らないで下さい。感電、発火、故障の原因となります。水ぬれや湿気による故障は、保証の対象外となります。



警告

落下や投げなどの強い衝撃を与えないで下さい。故障の原因となります。



警告

梱包に使用しているビニール袋は、お子様が口に入れたり、かぶって遊んだりしないよう、ご注意ください。窒息等事故の原因となります。



警告

万一、異常な熱さ、煙、異常音、異臭、破損などの異常が発生した場合は、ただちに本製品の電源を切り、ご使用を中止し、お買い求めの販売店等に修理をご依頼ください。異常のまま使用すると発熱、発火、感電、故障の原因となります。



警告

雷鳴時には、ACアダプタの抜き差しを絶対に行わないでください。感電する恐れがあります。



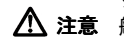
注意

本製品の音量は適度な音量に調整してご利用ください。音量が大きすぎると難聴になる恐れがあります。



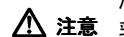
注意

肌に直接ふれる部分に異常を感じたら使用を中止してください。そのまま使用すると炎症やかぶれなどの原因になることがあります。



注意

航空機内など携帯電話の利用を禁止された場所では、本製品の電源をお切り下さい。航空機等の運行や動作に支障をきたす恐れがあります。



注意

乳幼児の手の届く場所には置かないで下さい。誤飲やけがなどの原因になります。



注意

お手入れの際には、アルコールなど揮発性のものは、使わないで下さい。変色、変形、変質や故障等の原因となります。

➤ 電波に関する注意事項

本製品の使用周波数帯(2.4GHz帯)では、電子レンジ等の産業、科学、医療機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)、及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。

本製品を使用する前に、近くでこれらの無線局が運用されていないことをご確認ください。万一、本製品からこれらの無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかにご利用を停止し電波干渉を避けてください。また、何かお困りのことが起きたときには、当社へご相談下さい。

本製品は、2.4GHz帯高度化省電力データ通信システムが内蔵されている無線設備です。変調方式には、FH-SS方式を使用しています。

➤ その他

- ・このマニュアルに掲載している会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。
- ・掲載されている仕様、デザインは、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・Bluetoothは、Bluetooth SIG, Inc., U.S.A.の登録商標であり、ワイヤレステクノロジー株式会社はライセンスに基づき使用しています。

保証規定 [WTI2008K-01]

1. 取扱説明書、本体添付ラベル等の注意書に基づく、お客様の正常な利用状態で保証期間内に万一故障した場合には、無料にて故障箇所を当社の方法にて修理させていただきます。なお、本製品のハードウェア部分の修理に限定させていただきます。修理を行うために交換された旧部品、または、機器の一部は、基本的には、お返しいたしません。なお、故障の内容によって修理にかえて同等品と交換させていただきます場合がございます。
2. 下記の事項については保証の対象にはなりませんのでご注意ください。
 - (1)保証書あるいは、ご購入時の領収書等ご購入を証するものがない場合
 - (2)保証書にお買い上げ年月日、お客様のお名前、販売店名、販売店の確認印の記入あるいは押印がない場合
 - (3)不注意な取扱いや使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷の場合
 - (4)お買い上げ後の落下、衝撃などお客様の取扱いが適正でないために生じた故障及び損傷の場合
 - (5)長期間(1ヶ月以上を目安)未使用により電源不具合が生じた場合
 - (6)火災、塩害、ガス害、地震、落雷及び風水害、その他天災地変、あるいは異常電圧などの外部要因に起因する故障及び損傷の場合
 - (7)取扱説明書に記載のない使用方法をされた場合
 - (8)取り付け部品、外装装飾仕上げ、電池、及びその他付属品などの消耗部品
3. 保証期間は、お客様の本製品ご購入日から6ヶ月間とし、保証対象者は、最初ご購入者に限定されます。保証書等、ご購入日を証するものがない場合、保証期間は、保証書記載の国内出荷日から起算するものとします。
4. 修理、交換等の場合、当社への返送費用は、お客様のご負担とし、お客様へのお届けは、当社または販売店の負担とします。
5. 当社及びその代理店、あるいは販売業者は、本製品のもたらす結果に関して、いかなる場合(利益の損失、時間の損失、不便の発生など)にも法的な責任を負いません。当社が損害賠償責任を負う場合は、お客様がお支払いになった本製品代金相当額をもって上限とさせていただきます。
6. 本規定は、日本国内においてのみ有効です。

THIS WARRANTY IS ONLY VALID IN JAPAN.

ワイヤレステクノロジー株式会社

ELAN VITAL プロジェクト

ホームページ : <http://www.elan-vital.jp>

所在地 : 東京都大田区山王2-3-10 大森三菱ビルディング7階